

令和7年度 宮崎県県民意識調査

[アンケートご協力のお願い]

日ごろより県政の推進にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この調査は、子育てや医療・健康をはじめ、文化振興や生涯学習等に関する県民の皆様のお考えをお伺いし、県の計画や施策の達成度を測る重要な指標等として活用させていただくことを目的に実施いたします。

今回の調査実施に当たり、対象として、満18歳以上の県民3,500名の皆様を無作為に選ばせていただきました。個別の調査票に関する公表は一切行いません。

県民の皆様の思いを今後の県政運営にしっかりと生かしてまいりますので、ぜひアンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



令和8年1月20日

宮崎県知事 河野 俊嗣

【回答に際してのお願い】

- 調査票は、あて名のご本人がお答えください。
※ただし、病気入院中や長期出張などによりご本人による回答が難しい場合には、ご家族の方など、別の方（18歳以上）がご自身のことをお答えいただいても構いません。
- **10分程度**で回答いただける**選択形式**となっております。
- **2月20日（金）まで**に、次の**いずれか**の方法でご回答をお願いします。
 - インターネットで回答（パソコンやスマートフォンを利用した回答）
 - 紙の調査票で回答 ※詳しい回答方法については、裏面をご覧ください。
- 調査にご協力いただいた方には、
希望される方の中から抽選で20名の方に県産品をプレゼントいたします！
※記載いただいた個人情報は、賞品の発送にのみ使用し、それ以外の目的には使用しません。
県産品の抽選を希望されない方は、個人情報の記載は不要です。
(希望される方は14ページの住所・氏名欄にご記入ください。)
※当選者の発表は、賞品の発送（3月下旬以降）をもって代えさせていただきます。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

<お問い合わせ先>


〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号
宮崎県 総合政策部 総合政策課 企画担当
[電話] 0985-26-7607

<回答方法>

●インターネットで回答する場合

手順1	手順2	手順3
 <p>QRコードを読み取り</p> <p>QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。</p>	<p>専用フォームへアクセス</p> <p>https://ttzk.graffer.jp/pref-miyazaki/smart-apply/surveys-alias/kenmin2025</p>	<p>回答・送信</p> <p><u>2月20日(金)まで</u></p>
<ul style="list-style-type: none">■ ご回答の際は、「利用規約への同意」が必要となります。■ 宮崎県電子申請システムが表示されない場合は、お手数ですがこの調査票でのご回答をお願いします。■ 2時間以上通信がない（ページ移動がない）場合、入力内容が破棄されます。ご入力に時間がかかる場合は、ページごとに一時保存をご利用ください。■ 宮崎県電子申請システムで回答した場合は、調査票を返送する必要はありません。調査票や返信用封筒は、処分していただいて結構です。		

●紙の調査票で回答する場合

手順1	手順2	手順3
 <p>本調査票に記入</p>	<p>同封の返信用封筒に入れる</p>	<p>ポストに投函</p> <p><u>2月20日(金)まで</u></p>
<ul style="list-style-type: none">■ 該当する項目の番号等に“○”をつけてください。 「その他（ ）」を選択した場合は、（ ）内に具体的に記載してください。■ ご記入にあたっては、黒か青のボールペン、または鉛筆をご使用ください。■ 返信用封筒にあなたのお名前、住所を記入する必要はありません。■ 紙の調査票で回答した場合は、インターネットで回答する必要はありません。		

●前回の県民意識調査

- 前回の調査結果を確認する場合は、以下のアドレスを入力するか、QRコードを読み取ってください。

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/sogoseisaku/kense/kekaku/20250620120101.html>



I あなたのことについてお尋ねします。

お答えいただいたことを統計的に分析するため、あなたご自身のことをお聞かせください。

問1.あなたご自身のことについてお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

- ◆性別 1 男性 2 女性 3 その他 4 答えたくない
※ 自己認識による性別を選択してください
- ◆世帯構成
(配偶者) 1 あり 2 なし
(子ども) 1 あり ⇒ (1人 2人 3人 4人 5人以上) 2 なし
- ◆職業等 1 自営業者 2 会社員・公務員等 3 パート・アルバイト
4 専業主婦・主夫 5 学生 6 無職
7 その他 ()
- ◆業種 (上記1～3の職業をお答えいただいた方のみ)
1 農業 2 林業 3 漁業 4 鉱業 5 建設業
6 製造業 7 電気・ガス・熱供給・水道業 8 情報通信業
9 運輸業 10 卸売・小売業 11 金融・保険業
12 不動産業 13 飲食店・宿泊業 14 医療・福祉
15 教育・学習支援業 16 サービス業 17 公務員
18 その他 ()
- ◆年齢 1 18～29歳 2 30～39歳 3 40～49歳
4 50～59歳 5 60～69歳 6 70～79歳
7 80歳以上

問2.どちらにお住まいですか。当てはまる番号に○をつけてください。

- 1 宮崎市 2 都城市 3 延岡市 4 日南市
5 小林市 6 日向市 7 串間市 8 西都市
9 えびの市 10 三股町 11 高原町 12 国富町
13 綾町 14 高鍋町 15 新富町 16 西米良村
17 木城町 18 川南町 19 都農町 20 門川町
21 諸塚村 22 椎葉村 23 美郷町 24 高千穂町
25 日之影町 26 五ヶ瀬町

問3. あなたは、今後も現在お住まいの地域に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------------|------------------|-------------|
| 1 住み続けたい | 2 どちらかといえば住み続けたい | 3 どちらともいえない |
| 4 どちらかといえば住み続けたくない | 5 住み続けたくない | |

※その番号を選んだ理由を教えてください。

II 次の各項目について、あなたの考えや日ごろ感じていることをお答えください。

1 子育てに関すること

問1-1. あなたは、本県は、安心して子どもを生むことができ、子育てを楽しみと感ぜられる県だと思いますか。(○は1つ)

- | | | | |
|------|----------|--------|---------|
| 1 思う | 2 ある程度思う | 3 思わない | 4 わからない |
|------|----------|--------|---------|

問1-2. 少子化対策の取組を検討するため、子どもを持つことについてのお考えを伺います。予定している(予定していた)子どもの数は、合計で何人ですか。また、理想としている(理想としていた)子どもの数は、合計で何人ですか。

(1) 予定している(予定していた)子どもの総数(○は1つ)

- | | | | |
|------|--------|---------|------|
| ア 0人 | イ 1人 | ウ 2人 | エ 3人 |
| オ 4人 | カ 5人以上 | キ わからない | |

(2) 理想としている(理想としていた)子どもの総数(○は1つ)

- | | | | |
|------|--------|---------|------|
| ア 0人 | イ 1人 | ウ 2人 | エ 3人 |
| オ 4人 | カ 5人以上 | キ わからない | |

※予定している子どもの総数及び理想としている子どもの総数には、現在の子どもの数を含みます。



問 2 - 2. 健康のために必要な野菜摂取量は、1日 350 g 以上ですが、あなたは、毎日の食事の中で、意識して野菜を摂取していますか。(○は1つ)

- 1 意識しており、おおむね 1日 350 g 以上摂取している
- 2 意識しているが、おおむね 1日 350 g 以上摂取できていない
- 3 意識していないが、おおむね 1日 350 g 以上摂取している
- 4 意識しておらず、おおむね 1日 350 g 以上摂取できていない

※野菜 350 g は、生野菜の状態、両手約 3 杯分です(加熱した状態だと、片手約 3 杯分です)。

問 2 - 3. 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を 1日 2 回以上食べていますか。(○は1つ)

- 1 ほとんど毎日食べる
- 2 週に 4 ~ 5 日食べる
- 3 週に 2 ~ 3 日食べる
- 4 ほとんど食べない

※主食(米、パン、めん類等、主に炭水化物の供給源)、主菜(肉、魚、卵、豆腐等、主にたんぱく質の供給源)、副菜(野菜、海藻、きのこ類、主に食物繊維、ビタミン・ミネラルの供給源)

問 2 - 4. あなたは、健康や楽しみ等のために、運動・スポーツ(体操やウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩き等も該当する)等を含む。)を行っていますか。(○は1つ)

- 1 週に 3 日以上行っている
- 2 週に 1 ~ 2 日程度行っている
- 3 月に 1 ~ 3 日程度行っている
- 4 3ヶ月に 1 ~ 2 日程度行っている
- 5 年に 1 ~ 3 日程度行っている
- 6 運動やスポーツはしていない



3 文化振興・生涯学習に関すること

問3-1. あなたは、本県の文化資源に関心がありますか。また、文化資源に関する情報をどのように得ていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|---------|
| 1 関心がある | } (1) へ |
| 2 少し関心がある | |
| 3 どちらでもない | } (2) へ |
| 4 関心がない | |



(1) 1 または 2 を選んだ方は、何で情報を得ていますか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| ア 「みやざきデジタルミュージアム」などのホームページ | エ 展示会や講演会などのイベント |
| イ 博物館などのSNS (X、フェイスブック、インスタグラムなど) | カ その他 () |
| ウ パンフレットやチラシ | |
| オ テレビ・新聞 | |

(2) 3 または 4 を選んだ方は、そう感じた理由を教えてください。また、どういう取組があれば関心をもてると思いますか。

[]

※文化資源とは、神社仏閣などの建造物、仏像などの美術工芸品、神楽や祭りなどの民俗芸能、古墳などの文化財及び神話、伝承、郷土偉人などを指します。

問3-2. あなたは、日ごろから文化（映画・漫画・アニメーション・音楽鑑賞（サブスク等を含む。）などを含む。）に親しんでいますか。また、どのように親しんでいますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1 親しんでいる | 2 少し親しんでいる |
| 3 あまり親しんでいない | 4 親しんでいない |



(1 または 2 を選んだ方は、ア～ウにも○を1つつけてください。)

- | |
|---|
| ア 読書や鑑賞（テレビやパソコン・スマートフォン等によるものを含む。）により親しんでいる |
| イ 「自らの活動」（鑑賞等以外で、イベントや体験活動への参加、練習・創作・発表など自ら実践する文化活動）により親しんでいる |
| ウ 読書や鑑賞、「自らの活動」のいずれにおいても親しんでいる |

※「文化」とは、音楽・美術・文学等の芸術だけでなく、生活文化等を含めて幅広く想定しています。例えば、映画、漫画、アニメーション、写真、茶道、華道、書道、食文化、手芸、囲碁、将棋、落語、漫才、祭り、伝統芸能なども含まれます。

問3-3. あなたは、本や雑誌、電子書籍、新聞（ネット記事を含む）等を合わせて、1日あたりどれくらい読んでいますか。（○は1つ）

- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| 1 2時間以上 | 2 1時間～2時間 | 3 30分～1時間 |
| 4 30分未満 | 5 全く読まない | |

※継続して読む時間ではなく、1日全体で読む時間の平均として考えます

問3-4. あなたは、日ごろから自分の生活の充実や仕事の技能の向上、自己啓発等のための取組（例えば、趣味・健康・教養の向上のために行う活動、講座・講演会・研修会等への参加、本・新聞・スマホ・パソコン・テレビ等からの情報収集など）を行っていますか。（○は1つ）

- | | | |
|---------------|-------------|-------------|
| 1 取り組んでいる | 2 少し取り組んでいる | 3 どちらともいえない |
| 4 あまり取り組んでいない | 5 取り組んでいない | |

4 共生社会に関すること

問4-1. あなたは、社会全体で男女は平等になっていると思いますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 男性の方が非常に優遇されている | 2 どちらかといえば男性の方が優遇されている |
| 3 平等である | 4 どちらかといえば女性の方が優遇されている |
| 5 女性の方が非常に優遇されている | 6 どちらともいえない |

※その番号を選んだ理由を教えてください。

問4-2. あなたは、「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである」というような性別によって役割を固定化する（決めつける）考え方についてどう思いますか。（○は1つ）

- | | | |
|------|--------------|--------------|
| 1 賛成 | 2 どちらかといえば賛成 | 3 どちらかといえば反対 |
| 4 反対 | 5 どちらともいえない | |

問4-3. あなたは、今の宮崎県では人権が尊重されていると思いますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1 尊重されている | 2 どちらかといえば尊重されている |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえば尊重されていない |
| 5 尊重されていない | 6 わからない |

※ 4 または 5 を選んだ方は、そう感じた理由等について教えてください。

問 4 - 4. あなたは、自分は以下の障がいへの理解があると思いますか。(○は 1 つ)

(1) 発達障がい

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 理解があると思う | 2 ある程度理解があると思う |
| 3 あまり理解があると思わない | 4 理解があると思わない |
| 5 わからない | |

(2) 高次脳機能障がい

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 理解があると思う | 2 ある程度理解があると思う |
| 3 あまり理解があると思わない | 4 理解があると思わない |
| 5 わからない | |

※「高次脳機能障がい」とは、事故や病気などで脳に損傷を受け、その後遺症等として記憶、注意、遂行機能、社会的行動といった認知機能（高次脳機能）が低下した状態をいいます。

問 4 - 5. あなたは、本県では外国人や外国の文化・習慣などに対する偏見や差別があると感じることがありますか。(○は 1 つ)

- | | | |
|-----------|----------------|-------------|
| 1 感じる人が多い | 2 ときどき感じることもある | 3 どちらともいえない |
| 4 あまり感じない | 5 全く感じない | 6 わからない |

※ 1 または 2 を選んだ方は、そう感じた理由等について教えてください。

問 4 - 6. あなたはこれまでに、外国人や外国の団体との交流や開発途上国などへの国際協力に関連する行事・活動に参加したことがありますか。(○は 1 つ)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問4-7. あなたは、配偶者又は恋人から暴力（大声でどなられる、なぐられる、生活費を渡さない、性行為を強要されるなど）を受けて、どこか（だれか）に相談したことがありますか。

（当てはまるものすべてに○）

- | | | |
|-------------------------|---------------|------|
| 1 友人・知人 | 2 家族 | 3 警察 |
| 4 女性相談支援センター・男女共同参画センター | 5 その他の公的機関 | |
| 6 民間機関(弁護士会、民間シェルターなど) | | |
| 7 どこ(だれ)にも相談しなかった | 8 暴力を受けたことはない | |

※相談窓口は県庁ホームページにて閲覧可能

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/joseikatsuyaku/kurashi/jinken/page00366.html>



相談窓口

5 その他

問5-1. あなたは、台風、地震等の災害に対する備えをしていますか。（○は1つ）

- | | | | |
|----------|------------|------------|-----------|
| 1 十分している | 2 ある程度している | 3 あまりしていない | 4 全くしていない |
|----------|------------|------------|-----------|

※「災害に対する備え」とは、例えば、多めに食料や水等を確保する、家具を固定する、避難所の場所や経路を確認する、防災メールや防災アプリに登録する等のように、災害が発生したときに自分や家族の生命・財産を守るための取組のことです。

問5-2. 県では、地域の魅力を高めるため「世界ブランド」を生かした地域づくりに取り組んでいます。次のうち、あなたが知っているものはどれですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|--|----------------------|
| 1 綾ユネスコエコパーク | 2 高千穂郷・椎葉山地域世界農業遺産 |
| 3 祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク | 4 霧島ジオパークの世界認定に向けた取組 |
| 5 西都原古墳群をはじめとする南九州の古墳文化の世界文化遺産登録に向けた取組 | |
| 6 神楽のユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組 | |



問5-3. あなたは、日常の暮らしや生活の場面で、デジタル化によって便利になったと感じることがありますか。（○は1つ）

- | | | |
|-----------|---------------|-------------|
| 1 感じる | 2 どちらかといえば感じる | 3 どちらともいえない |
| 4 あまり感じない | 5 全く感じない | |

※「日常の暮らしや生活の場面でデジタル化」とは、例えば、コンビニで住民票やチケットを受け取ることができる、電子マネーなどで買い物や食事の支払いができる、オンラインで仕事をしたり授業に参加したりできる等が挙げられます。

問5-4. あなたは、食材（農畜産物や水産物）を購入する際、地場産・宮崎県産を意識して購入していますか。（○は1つ）

- 1 常に意識して購入している 2 時々意識して購入している 3 どちらともいえない
4 あまり意識していない 5 全く意識していない

※ 1 または 2 を選んだ方は、何を購入することが多いですか。（当てはまるものすべてに○）

- 1 米 2 野菜 3 くだもの 4 肉類 5 魚類 6 その他

問5-5. あなたは、日常生活において、県内で生み出された商品やサービス、地域資源等を意識し、実際に利用していますか。（○は1つ）

- 1 意識して、できる範囲で利用している。 → (1) へ
2 意識しているが、あまり利用していない。 → (2) へ
3 意識していない



(1) 1を選んだ方は、利用しているものについて、アからケの当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| ア 県産品（農林水産物や加工品）の購入 | イ 県内企業製品の購入 |
| ウ 地元商店街や地元スーパーの利用 | エ 公共交通機関の利用 |
| オ 県産材の利用 | カ 県内イベントへの参加 |
| キ 県内観光 | |
| ク プレミアム付商品券、食事券の購入・利用 | ケ その他（ ） |

(2) 2を選んだ方は、利用していない理由について、アからオの当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| ア 県内の商品、サービス等について、よく知らない | |
| イ 県内に魅力的な商品やサービスが無い | ウ 値段が高い |
| エ 利便性が良くない | オ その他（ ） |

問5-6. あなたは、消費者として表示や説明を十分確認し、その内容を理解したうえで商品やサービスを選択することを心掛けていますか。（○は1つ）

- 1 かなり心掛けている 2 ある程度心掛けている
3 どちらともいえない 4 あまり心掛けていない
5 ほとんど・全く心掛けていない

問5-7. 県は、2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロ（ゼロカーボン）社会の実現を目指しています。

(1) 「ゼロカーボン」を意識して行動していますか。(○は1つ)

- ア 日常的に「ゼロカーボン」を意識して行動している
- イ どちらかと言えば「ゼロカーボン」を意識して行動している
- ウ 「ゼロカーボン」は知っているが、あまり意識して行動していない
- エ 「ゼロカーボン」という言葉は聞いたことがあるが、内容を知らない
- オ 「ゼロカーボン」を全く知らない



※ 「ゼロカーボン」とは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、森林などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しており、「カーボンニュートラル」や「脱炭素」とも言われています。

(2) ゼロカーボン社会の実現に向けて、新たに取り組んでみたい行動はありますか。
(当てはまるものすべてに○)

- ア 電気自動車（EV）の購入
- イ 省エネ家電への買換え
- ウ 断熱など省エネ住宅への改修
- エ 太陽光パネルの設置
- オ 蓄電池の設置やEVを蓄電池として活用
- カ ゼロカーボンに取り組む企業の商品の購入やサービスの利用
- キ こまめな消灯や空調の設定温度の適正な管理などの節電
- ク 電車、バス等の公共交通機関の利用や近距離での徒歩、自転車の利用
- ケ その他（ ）

Ⅲ 県に関する次のことについて、あなたの考えをお尋ねします。

問 1. 県では、様々な方法で県政情報をお知らせしていますが、あなたが見聞きしているものはどれですか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 広報紙「県広報みやざき」
- 2 新聞広告「県政けいじばん」(宮日、朝日、毎日、読売、夕刊デイリー)
- 3 その他新聞広告
- 4 県政テレビ番組「おしえて!みやざき」(MRT)、「みやざきゲンキ TV」(UMK)
- 5 県政ラジオ番組「おはよう県庁です」(MRT)、「Today みやざき」(エフエム宮崎)
- 6 その他テレビ・ラジオのコマーシャル
- 7 宮崎県ホームページ
- 8 ソーシャルメディア(宮崎県広報フェイスブック・X・LINE)
- 9 動画配信「宮崎県庁 楠並木ちゃんねる」「みやざきひなた ch」
- 10 県が出している印刷物(チラシ・パンフレット)
- 11 いずれも見聞きしていない

問 2. あなたは、県の広報を通じて欲しい情報が得られていますか。(○は1つ)

- 1 得られている
- 2 ある程度得られている
- 3 あまり得られていない
- 4 得られていない
- 5 わからない、関心がない

(3または4を選んだ方は、そう思った理由等について教えてください。)

問 3. あなたは、県が行財政改革に取り組んでいることを知っていますか。(○は1つ)

- 1 よく知っている
- 2 ある程度知っている
- 3 あまり知らない
- 4 まったく知らない

※行財政改革の主な取組例：社会経済情勢を踏まえた組織体制の見直し、スマートフォン決済アプリの導入(自動車税種別割)、県庁ホームページのリニューアルや県公式 LINE 等 SNS による情報発信 など

問 4. あなたは、県の行政機関における対応(窓口や電話での対応など)について、どう思いますか。(○は1つ)

- 1 良い
- 2 どちらかといえば良い
- 3 どちらかといえば悪い
- 4 悪い
- 5 わからない

【自由記述】

その他、県政に関するご意見等がありましたら、記述欄に自由にご記入ください。

【記述欄】

★県産品抽選の応募について（※抽選を希望されない方の記入は不要です。）

住所	〒
氏名	

※記載いただいた個人情報、県産品の抽選及び発送にのみ使用します。
調査の集計等に使用したり、個別の調査票を公表したりすることは一切ありません。



調査に御協力いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、2月20日（金）までにポストへ投函してください。

なお、いただいた貴重なご意見は、集計結果を県のホームページなどで公表するとともに、今後の県政運営に活用してまいります。

